

クリーンアップふくい活動賞 受賞者一覧

県では、日常生活の中で楽しくできる気軽なごみ拾い意識の向上と、全県民によるゴミ拾い運動拡大のため、スマートフォンアプリ「ピリカ」を活用したクリーンアップ活動を推進しています。

平成29年度（4月1日～翌3月31日）中に「ピリカ」を使い、行われたゴミ拾い活動について、個人、企業団体（清掃活動）、企業団体（投稿）、各部門での上位入賞者を表彰します。受賞者は次のとおりです。

行政機関は表彰対象外としております。

個人部門 個人ユーザーを、拾ったゴミの量で順位付けしています。

	拾ったゴミの量	氏名（市町）	清掃活動の詳細
第1位	48,622個	平田 長市郎（小浜市）	毎朝、歩きながら地元小浜市でゴミ拾い活動を行っています。雨の日も寒い日も投稿を続け、1年間で拾ったゴミの総量は約4万9千個にもなりました。
第2位	3,641個	山本 広和（小浜市）	休みの日に、自宅近くの海岸のゴミを拾っています。毎回、集めたゴミは袋一杯になります。

企業団体(清掃活動)部門 企業団体ユーザーを、拾ったゴミの量で順位付けしています。

	拾ったゴミの量	氏名（市町）	清掃活動の詳細
第1位	27,090リットル	トヨタカローラ福井株式会社（福井市）	一乗谷朝倉氏遺跡や小浜市の白鳥海岸でゴミを拾うなど、広域的に環境美化活動を行っています。
第2位	7,920リットル	福井鋸螺株式会社（あわら市）	あわら市内の道路の落ち葉拾いや草刈り、泥上げなどの清掃活動を通して、地域の環境美化に貢献しています。

企業団体(投稿)部門 企業団体ユーザーを、投稿回数で順位付けしています。

	投稿回数	氏名（市町）	清掃活動の詳細
第1位	15回	社会福祉法人永平寺町社会福祉協議会（永平寺町）	「まちをきれいになると、ひとの心もきれいになる」のキャッチフレーズのもと、PIRIKA クリーンアップ小作戦を展開してきました。
第2位	10回	株式会社北陸環境科学研究所（福井市）	社員の皆さんで、会社周辺のゴミを拾っています。たばこの吸い殻や空き缶、なんと廃タイヤまで回収したこともあります。



クリーンアップふくい

検索